

私立大学図書館協会主催 オンラインセミナー

ウィズ・コロナ時代の 大学図書館サービス ～北米の現場から～

2020.12/10[木]

10:00～12:15/オンライン開催

12/7(月)まで要申込

後日加盟館限定ページにも公開予定

新型コロナウイルス感染症の世界的拡大は、教育現場にも大きな影響を与えており、大学図書館でも様々な対応策が取られています。このセミナーでは、コロナと共に生きていくことが求められる“ウィズ・コロナ時代”における大学図書館サービスについて、アメリカ、カナダの大学図書館司書の方から生の声を伺います。北米の事例からヒントを持ち帰り、現場での実践に活用していただく機会としたいと思います。

お申込み | 対象:私立大学図書館協会加盟館の方

募集期間:11月2日(月)～12月7日(月)
以下協会HPよりお申込みください。



QRコードからも
アクセスできます

申込・詳細:

<https://www.jaspul.org/ind/committe/kokusai/seminar.html>

*zoomウェビナーにて開催します。

*申込時に事前質問を受け付けます。原則として11月15日まで。詳細はHP参照。

主催 | 私立大学図書館協会 国際図書館協力委員会

企画協力 | 丸善雄松堂株式会社

お問合せ | 私立大学図書館協会 国際図書館協力委員会事務局
(早稲田大学図書館 担当:御園・金)

TEL:03-5286-1851 / Email: cilc@list.waseda.jp



Japan Association of Private University Libraries

私立大学図書館協会

パネリスト

野口 契子 氏

プリンストン大学 東アジア図書館
日本研究司書



武蔵野(女子)大学日本文学科卒。同校司書課程研究室助手。シモンズ大学図書館情報学科にて図書館情報学修士号取得。イリノイ大学アジア図書館日本研究司書(2002～2010)、CIC日本研究司書(2010～2012)を経て、2012年よりプリンストン大学東アジア図書館日本研究司書。東アジア図書館協議会日本資料委員会委員長(2011～2013)、北米日本研究資料調整協議会会長(2015～2018)。

バゼル 山本 登紀子氏

ハワイ大学マノア校図書館
アジアコレクション部
日本研究専門司書

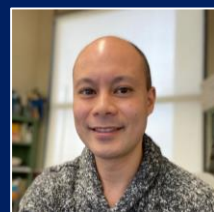


カソリック大学ワシントンDC図書館情報学修士修得後、私立アメリカン大学ワシントンDCにてビジネス/レファレンスライブラリアンとして勤務。大学研究図書館前は野村総合研究所ワシントンDC支部にてリサーチライブラリアンとして勤務。南イリノイ大学カーボンデル校言語学科英語教授法修士(ロータリー財団奨学生)。北米日本研究資料調整協議会会長(2007～2009)。1999年6月より現職。静岡県出身。

Fabiano ROCHA

(ファビアーノ・ロジャ)氏

トロント大学図書館
日本研究司書



ブラジル出身の日系三世。1991年から4年半日本在住。その後カナダに渡り、プリティッシュコロンビア大学にて学士号取得。同校図書館情報学科において図書館情報学修士号取得。トロント大学図書館日本関係資料目録作業担当を経て、同図書館日本研究司書として現在に至る。本務校外の所属団体では、東アジア図書館協議会日本資料委員会委員長(2017～2020)、北米日本研究資料調整協議会の、二つのワーキンググループの議長を務める。